

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 6 年 7 月 1 日 至 令和 7 年 6 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人幸仁会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人

☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県多治見市宝町三丁目 31 番地の 1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 18 年 6 月 26 日

(4) 設立登記年月日 平成 18 年 7 月 28 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	岡山内科・消化 器科クリニッ ク	2111101396	岐阜県多治見市宝町三 丁目 31 番地の 1	0 床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 8 月 1 日 令和 5 年度決算の決定

令和 7 年 6 月 26 日 令和 7 年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 令和 7 年度の借入金額の最高限度額の決定

様式 26-3

法人名 医療法人 幸仁会
所在地 多治見市宝町三丁目31番地の1

※医療法人整理番号 6 1 3

財 産 目 録
(令和7年6月30日現在)

1. 資 産 額	46,512 千円
2. 負 債 額	26,581 千円
3. 純 資 産 額	19,930 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	38,673
B 固 定 資 産	7,839
C 資 産 合 計 (A + B)	46,512
D 負 債 合 計	26,581
E 純 資 産 (C - D)	19,930

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-4（旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 幸仁会

※医療法人整理番号 6 1 3

所在地 多治見市宝町三丁目31番地の1

貸 借 対 照 表

(令和7年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	38,673	I 流 動 負 債	5,357
II 固 定 資 産	7,839	II 固 定 負 債	21,224
1 有 形 固 定 資 産	7,779	負 債 合 計	26,581
2 無 形 固 定 資 産	0	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	59	科 目	金 額
		I 資 本 金	9,900
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	10,030
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	19,930
資 産 合 計	46,512	負 債 ・ 純 資 産 合 計	46,512

様式26-2-2（診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 幸仁会
所在地 多治見市宝町三丁目31番地の1

※医療法人整理番号 6 1 3

損 益 計 算 書
(自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	95,200
2 事業費用	96,338
本来業務事業損失	△ 1,137
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 1,137
II 事業外収益	171
III 事業外費用	25
経常損失	△ 991
IV 特別利益	408
V 特別損失	0
税引前当期純損失	△ 583
法人税等	72
当期純損失	△ 655

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人幸仁会

理事長 岡山 安孝 殿

私（注１）は、医療法人幸仁会の令和６会計年度（令和６年７月１日から令和７年６月３０日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和７年８月２９日
医療法人幸仁会
監事 富田 八於子

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第５１条第２項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第３条に規定する重要な会計方針の記載及び第２２条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。